

Ⅲ ナースセンター事業：潜在看護師の確保

1 目的

愛知県ナースセンターは、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、看護師の人材確保は急務であるため、看護協会と連携して、病院・介護福祉等の需要に応えるべく潜在看護師を確保する。

2 対象

愛知県内の潜在看護職

3 期間

令和2年4月～令和3年5月26日

4 第1波～第3波における人材確保の経緯と結果

1) 愛知県軽症者入所施設に従事する看護職の確保【第1波】

(1) 募集

対象:「e ナースセンター」「とどけるん」に登録している潜在看護職

① 第1波における人材確保の経緯

4月8日	中央ナースセンターから55,632名に復職依頼メールを一斉送信
4月9日	愛知県が大府市内(あいち健康プラザ健康宿泊館)に軽症者入所施設を開設 愛知県ナースセンターのホームページに潜在看護職への復職依頼を掲載
4月17日～ 5月17日	愛知県看護協会がナースセンターに求人登録し、軽症者入所施設に従事する看護職員を臨時雇用

② 結果

求人数	相談・問い合わせ件数		新規 求職登録数	紹介人数	愛知県看護協会が 臨時雇用した潜在看護職
	個人	施設			
36名	233件	2件	130名	68名	35名

2) 再開した愛知県軽症者入所施設に従事する看護職の確保【第2波】

(1) 募集

対象:COVID-19 関連業務に協力可能な登録者及び「e ナースセンター」の登録者

① 第2波における人材確保の経緯

7月28日	愛知県が大府市内(あいち健康プラザ健康宿泊館)の軽症者入所施設を再開に協力依頼メールを一斉送信
8月31日	今後看護職者に求められる業務範囲が拡大することを予測し、協力可能な業務をA～Dに分け、登録時に選択する依頼メールを3,786名に一斉送信 A：軽症なコロナウイルス陽性患者及び濃厚接触者の健康観察 B：クラスター発生時の業務支援 C：COVID-19に関連した検査介助 D：すべての業務に対応可能

9月28日	発熱外来開設・コロナ専門病院開設の求人に対し、e ナースセンター登録者で通勤可能なエリアに居住する看護職者 1529 名と、COVID-19 関連業務協力者リスト登録者 53 名の計 1582 名に求人票公開のメールを一斉送信
-------	---

② 結果

○7月28日のメール送信の結果：軽症者入所施設に勤務する看護職の確保

第1波で執務した潜在看護師の内 18 名と新規応募者 36 名から 26 名の計 44 名を看護協会が臨時雇用了。

○8月31日のメール送信の結果：業務を選択して登録した者の内訳

協力可能な業務*

A：軽症なコロナウイルス陽性患者及び濃厚接触者の健康観察

B：クラスター発生時の業務支援

C：COVID-19に関連した検査介助

D：すべての業務に対応可能

協力可能な業務	登録者数
業務A	7
業務B	0
業務C	2
業務D	22
業務A+業務B	1
業務A+業務C	18
業務B+業務C	0
要相談	3
合計	53名

○9月28日のメール送信の結果：発熱外来開設・コロナ専門病院への復職者数

期間	発熱外来・コロナ専門病院等の求人数	紹介数	復職者数
7/28～11/25	49名	13名	6名

3) ワクチン接種業務に従事する看護職の確保【第3波】

(1) 募集

① 第3波における人材確保の経緯

12月5日	中央ナースセンターが医療の逼迫への対策として 57,043 名の潜在看護職に復職依頼メール一斉送信
12月15日	COVID-19 関連業務に従事する看護職の確保体制を再整備 ・新型コロナ感染対応の業務が拡大したため、新型コロナに関連するすべての求

	人情報を提供し、協力依頼する ・情報提供を受けることに同意が得られた看護職をリスト化し、潜在看護職に協力を得る体制を整備する
2月4日	ワクチン接種業務に関連した看護職の確保 12月15日の協力依頼メールによって同意が得られた137名と、e ナースセンターに登録がある看護職者、計8317名にメール送信し、ワクチン接種業務従事の意向を確認
2月25日	ワクチン接種業務を謝金で対応する自治体への看護職確保 直接雇用ができない自治体への看護職確保は、看護協会が調整することを決定。ワクチン接種への協力として看護協会ワクチン接種募集のURLを情報提供し、看護協会が管理した。

②結果

○COVID-19 関連業務に従事する看護職確保体制の再整備

e ナースセンター登録者 8,264 名に一斉メールし、137 名の意志を確認した。(1 月 22 日時点)

<意思表示した 137 名の内訳>

男性	女性
4 名	133 名

保健師	助産師	看護師	准看護師
7 名	4 名	114 名	12 名

20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代
14 名	26 名	40 名	49 名	8 名

○ワクチン接種業務に関連した看護職の確保

令和 3 年 3 月 15 日現在、528 名が登録

<新型コロナワクチン接種に従事する登録者の内訳>

男性	女性
10 名	518 名

保健師	助産師	看護師	准看護師	無記入
34 名	13 名	415 名	39 名	28 名

4) 新型コロナウイルス感染症に対応した潜在看護職の復職支援結果(令和3年4月6日～令和3年5月26日)

相談・問合せ件数		求職者数	求人数	紹介人数	就業者総数	就業者の内訳(施設種別)					
個人	施設					ワクチン接種	病院	診療所	軽症者施設	コロナ対応センター	その他
757 件	33 件	648 名	257 名	180 名	159 名	63 名	2 名	0 名	11 名	79 名	4 名

5) 県外派遣協力

新型コロナウイルス感染症対応のための都道府県外看護職員応援派遣協力

(1) 派遣までの経緯

4月1日	日本看護協会から宮城県及び大阪府の感染者拡大のため、軽症者施設への県外看護職員の応援派遣要請あり。その情報をコロナ協力約 140 名にメール送信し、1 名が宮城県で執務した。
4月21日	東京オリンピック・パラリンピック開催中の看護職確保の依頼があり、コロナ協力者 148 名に情報発信し、定員数を紹介した。
5月30日	自治体や医療機関等からコロナワクチン接種及びその周辺業務に関する求人情報あり。106 名の求人に対し、ナースセンターから 63 名が就業した。

(2) 派遣結果

派遣先	期間	派遣した看護師	活動内容
宮城県 軽症者施設 アパホテル TKP 仙台駅北	4月7日～ 5月7日	潜在看護師 1名	<ul style="list-style-type: none"> ・入所者の健康観察・電話相談 ・新規入所者の受け入れと退所者の対応 ・看護スタッフの業務割り振り ・症状悪化し外来受診が必要となった入所者の受診調整(県との連絡調整) <p>【所感】 入所者は行動制限によるストレスから精神的に不安定な状態であり、傾聴に努めた。他県からの派遣で設置されたチーム編成であったが、貴重な経験になった。</p>
宮城県 中等症入所者 (入院待ち入所者の収容施設)	4月8日～ 4月14日	感染管理認定看護師 1名 (春日井市民病院)	<ul style="list-style-type: none"> ・入所者の健康観察 ・酸素投与や点滴等、個別の状況に応じた看護ケア ・医師とのミーティング(個別状況報告) ・往診の依頼 ・入退院の対応 ・物品補充・管理 <p>【所感】 派遣にあたり看護協会と自施設で出向契約ができず、手続きに時間がかかった。感染防御に関する知識は派遣された看護師により差があったため、マニュアルを読み正しく実践するよう統一した。</p>

※その他、大阪府看護協会から 4 月 27 日付で宿泊療養施設への看護師派遣要請があり、愛知県内の潜在看護師 2 名を紹介した。